



PRESS RELEASE

報道関係各位

2023年3月15日

ビープラッツ株式会社
東京センチュリー株式会社

ビープラッツ、北九州パワー、東京センチュリーによる 第三者所有方式（サブスクリプション方式）を活用した 再エネ電力に関する契約及び料金管理等の デジタル化促進の為の実証実験を開始

ビープラッツ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤田 健治、以下、ビープラッツ）、株式会社北九州パワー（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：富高 紳夫、以下、北九州パワー）、東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：馬場 高一、以下、東京センチュリー）は、共同で北九州市が取り組む「再エネ100%北九州モデル」の第三者所有方式※（サブスクリプション方式）の事業に関連した実証実験（以下、本実証）を開始することを発表いたします。

本実証では、空調機器やLED照明などの省エネ機器の費用のほか、電力の売電、買取価格などが複雑に関連する再エネ電力の料金体系について、契約情報・料金データのデジタル化の推進などにより、最適化を図ることを目的としております。

ビープラッツが開発し、東京センチュリーが提供するサブスクリプション統合プラットフォーム「TCplats®」を活用し、第三者保有方式の料金の「見える化」を行うとともに、ビープラッツが株式会社サブスクリプション総合研究所と共に開発提供するサブスクリプション料金指標等分析ツール「Subscription Analytics」を活用し、再エネの電力料金分析などを行う計画です。

本実証を通じ、3社は北九州市が取り組む脱炭素化社会の実現に向けた取組みをデジタルの側面からサポートしてまいります。

※電力会社が市公共施設に太陽光発電システムや蓄電池、EV、空調機等の省エネ機器を設置し、施設側は初期費用なしで機器を利用できる仕組み。機器使用料金相当分を電気料金として電力会社に支払い、電力会社が機器使用料を所有者に支払うスキーム

【TCplats®とは】

「TCplats®」は、ビープラッツが自社開発するサブスクリプションのための統合プラットフォーム「Bplats® Platform Edition」の東京センチュリー向けOEM製品であり、東京センチュリーは、「TCplats®」を活用した取引先企業のDX化の実現を推進しています。

【ビープラッツについて】

ビープラッツは、サステイナブル（持続可能）な社会を実現するため、ビジネスモデル転換や新たな価値創造を支えるサブスクリプションビジネスの「基盤」を通じ、日本企業の強みを生かしたビジネス革命を後押しすることをミッションとしています。

会社名 : ビープラッツ株式会社
(証券コード：4381（東京証券取引所グロース市場）)
URL : <https://www.bplats.co.jp/>
設立 : 2006年11月

【東京センチュリーについて】

東京センチュリーは、広範な顧客基盤を有する「国内リース事業分野」、法人・個人向けオートリースにレンタカーを擁する「国内オート事業分野」、航空機や不動産を中心に成長を牽引する「スペシャルティ事業分野」、世界30以上の国と地域に拠点網を有する「国際事業分野」の4つの分野で事業を展開。幅広い事業領域で社会課題の解決に貢献する、独自の金融・サービスを提供しております。
東京センチュリーとビープラッツは2017年に業務提携契約を締結しており、ビープラッツは東京センチュリーの持分法適用関連会社です。

会社名 : 東京センチュリー株式会社
(証券コード：8439（東京証券取引所プライム市場）)
URL : <https://www.tokyocentury.co.jp/jp/>
設立 : 1969年7月

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

◆ビープラッツ株式会社 広報

TEL：03-6262-9425 FAX：03-6262-9439 E-mail：pr@bplats.co.jp

◆東京センチュリー株式会社 広報 IR 部

TEL：03-5209-6710